

(社)土木学会東北支部

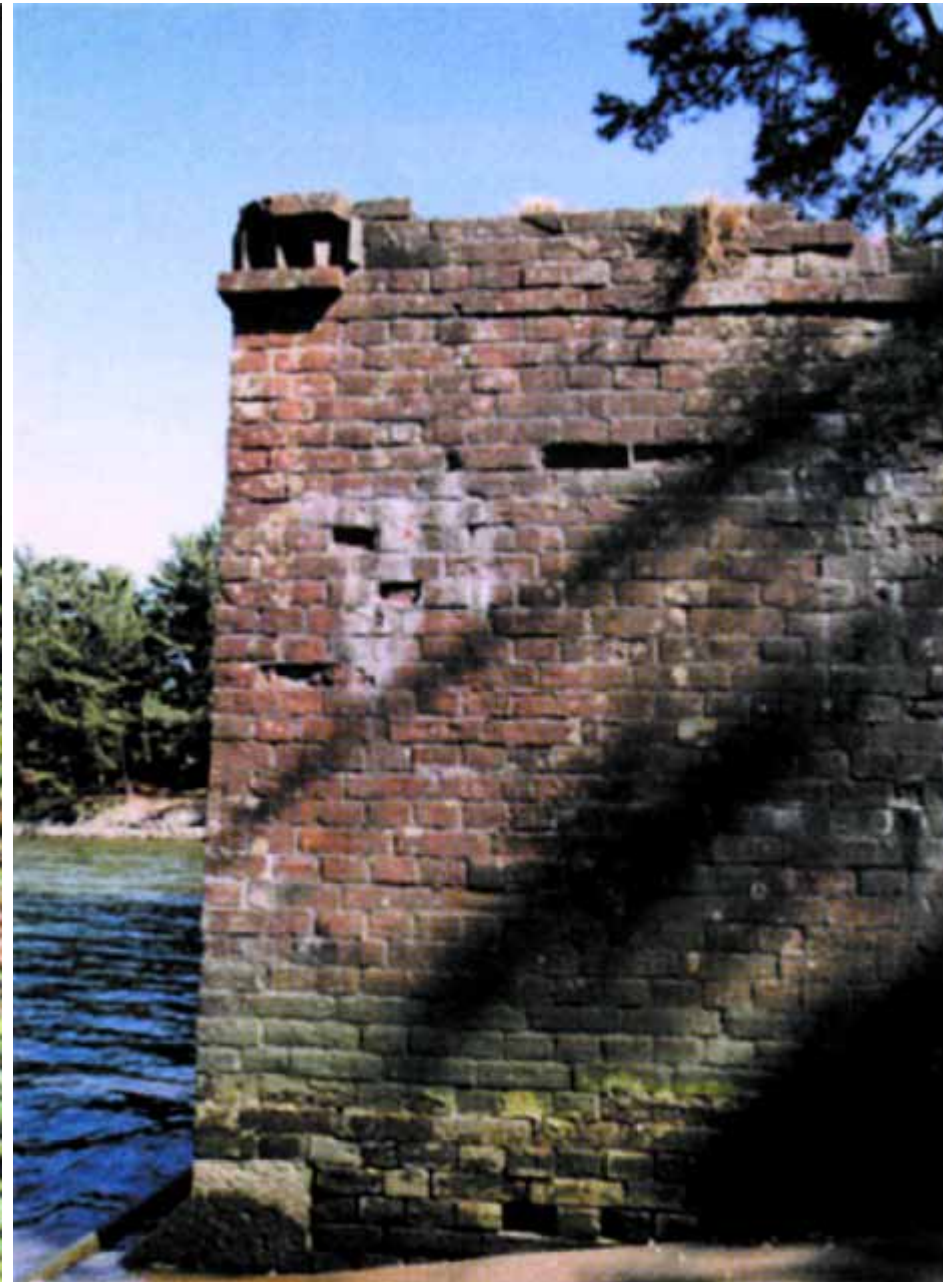
「野蒜築港120年委員会」活動記録

この活動記録は、平成10年度より『野蒜築港120年委員会』で活動してこられた、東北大学大学院 工学研究科 後藤光亀 助教授がまとめられ、平成18年度通常総会で発表された資料です。

野蒜築港計画と現在の航空写真



野蒜測候所と下の橋のレンガ



鳴瀬川河口の東突堤



「野蒜築港120年委員会」の活動方針

- ・「土木の日」のPRの一環・・・「土木の日委員会」などとの連携
- ・有名人などを呼ぶ1回きりの活動にはしない
- ・マスコミを活用する・・・委員会活動の広報
- ・地元密着で長く活動・・・意見・情報交換 「悪水吐暗渠」発掘へ
サポーターづくり・・・「野蒜築港ファンクラブ」の設立へ
「悪水吐暗渠」発掘への地元協力
地元活動団体の参加、共同企画
- ・住民・社会の要望に学術的な支援・・・野蒜築港の他に、
「四谷用水堀」の学術調査支援

「野蒜築港120年委員会」の活動方針(2)

結果として、

- ・他支部(関西・九州)との連携・・・「明治三大築港交流会」の開催
- ・関係機関(産官学)との連携・・・「悪水吐暗渠」発掘共同調査

高校への出張講義

- ・教育機関への協力・・・小・中・高校の総合的学習支援・出張講義

高校生の研修課題への支援

大学の研究課題(卒論・修論・博論)の支援
生涯学習への支援

平成10年度(1998)

11.14: **野蒜築港120年フォーラム** (鳴瀬町中央公民館)
話題提供: 田村・逸見氏他

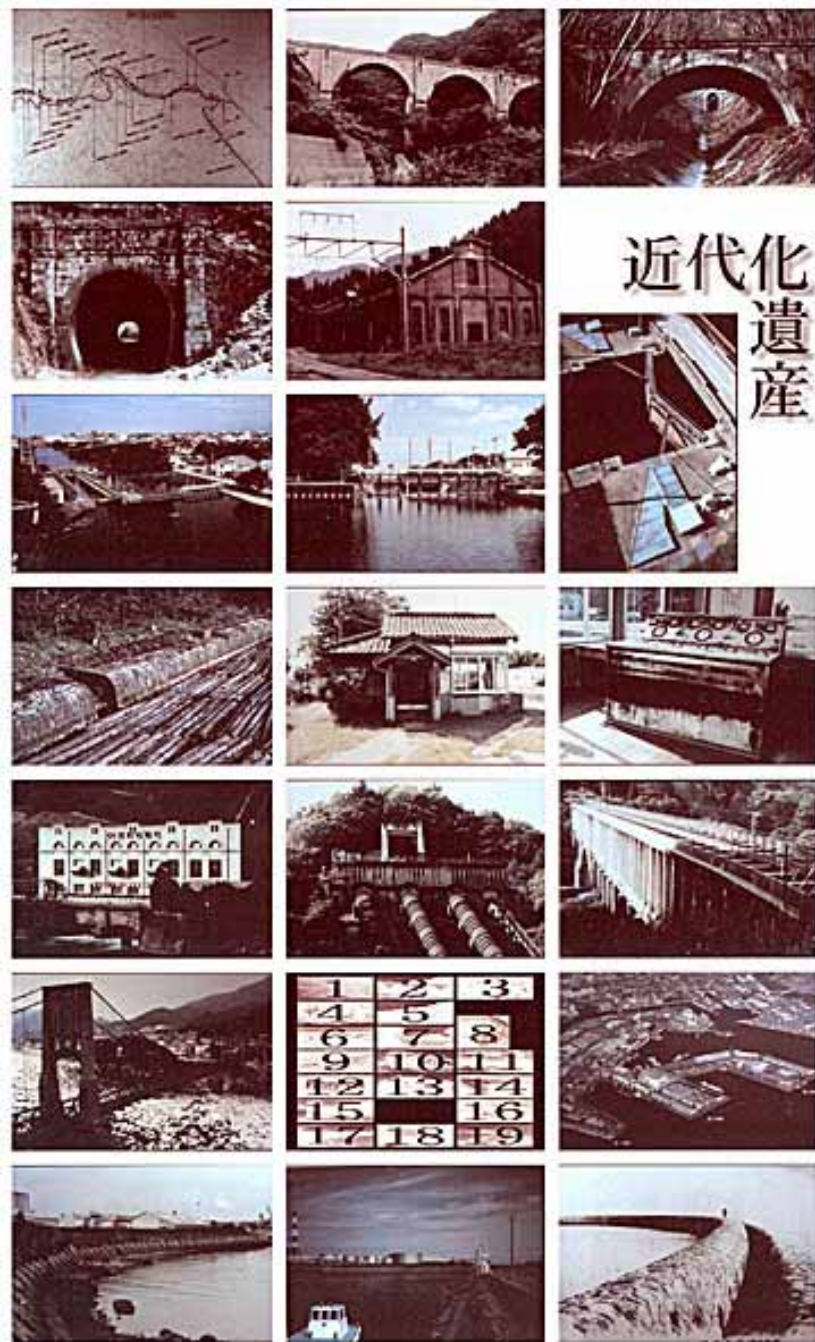
平成11年度(1999)

- 06.12: **野蒜築港120年シンポジウム** (鳴瀬町立浜市小学校)
基調講演「近代化遺産と文化財行政の展望」
文化庁 堀勇良氏 他
- 07.06: **起業公債并景況第三回報告発見** (マスコミで大きく報道)
野蒜築港にかかわる橋の設計図・計画変更を詳細に説明
- 11.20: **野蒜築港120年フォーラム** (東北大学川内北キャンパス)
基調講演「近代化遺産の保護の現状と課題」
文化庁 亀井氏 他
- 12 ~ 03: **野蒜築港跡地の測量調査** (石巻工業高校土木科生徒)
- 02.19: **教育講演会「野蒜築港が伝えるもの」** (鳴瀬二中) 講演依頼
- 2月: **非営利団体「野蒜築港ファンクラブ(FC)」結成**



文化庁の堀さんが基調講演で使用したスライドの一部です。
 全部のスライドが「野蒜築港 120 委員会」のホームページ(URL:
<http://www.civil.tohoku.ac.jp/~goto/nobiru/>) でご覧いただけます。
 写真と番号の対応は左下の図を参照下さい。本報告書の「基調講演」
 の中の写真番号に対応しています。

文化庁 堀氏(1999.6)



近代化遺産

旭水神社遺跡(写真-1)～5)、群馬県群馬県委員会提供。富良野河川副都心(写真-6)～10)、群馬県群馬県委員会提供。富良野河川副都心(写真-11)～15)、群馬県群馬県委員会提供。富良野河川副都心(写真-16)～19)、群馬県群馬県委員会提供。富良野河川副都心(写真-20)～24)、群馬県群馬県委員会提供。

文化庁 亀井氏(1999.11)

見学会と浜市甚句 レンガ刻印の発見 (1999.6)



野蒜築港跡地見学会↑



浜市どや節・浜市甚句
(鳴瀬町浜市甚句保存会)→



測候所跡の煉瓦造り門柱(?)とその煉瓦に見られる刻印(「□に中」と「○」)



煉瓦造り橋台(上左)

橋台にある金具(上中)・円環状に設置された煉瓦(上右)

橋台の煉瓦の「色合い」(右)

地元伝承の歌楽譜化

(2000.2)

「野蒜新町たかぼうきいらぬよ」の歌 (2000.2.19 録音)

ハーエーのびるしんまちマタヤーレン
アラわかいしゅうがそろたじゃないか
ハーエーつきはまつのかーげヤーレン
アラまつばらをだいたじゃないか
ハーエーのびるしんまちマタヤーレン
アラたかぼうきいーーらぬーよ

以上には「マタ」が入りますが、「赤い下駄・・・」には入りません。
文字音の長さのせいか、調子が違うのかわかりません。なお残念ながら
「若い女の・・・」の部分は一度も吹き込まれていませんでした。
調子が違うとしたら、「赤い下駄・・・」と同じかも知れません。

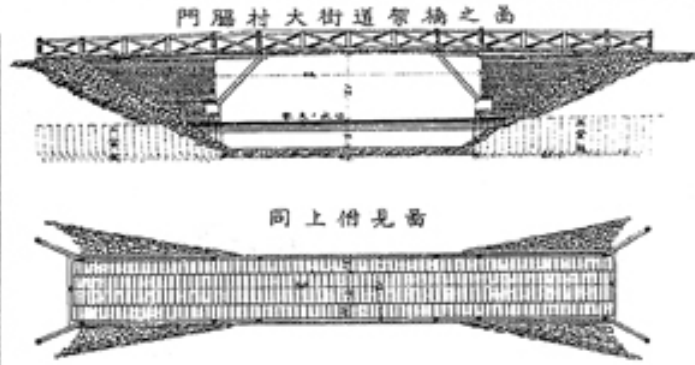
ハーエーわかいおんなのヤーレン
アラすそでーはーく
ハーエーぼんがきたのにヤーレン
アラあかいげーたかってけろよ

The musical score is presented in four systems. The first system includes a vocal line and two drum parts labeled 'リム' (Rim) and '太太鼓' (Taiko). The second system continues the vocal line and drum accompaniment, with a 'ハア〜' (Ha~) mark above the vocal staff. The third system shows the vocal line with a tilde '~' and the text 'のびる〜' (nobiru~) below it. The fourth system is a single vocal line. The key signature is one sharp (F#) and the time signature is 2/4.

太鼓のリズムはバリエーションあり。前奏（はやし）部と歌との調が異なる。

解説：野蒜新町在住の武田政夫さんが記憶されていました歌を録音し、小野寺良一さんに採譜いただきました。昭和25年、15歳頃に、「仮落成の時の歌」と教えられ、覚えたとか。白鬚神社の祭典の日、山車を引きながら一日中、新町を流し歩く踊りの歌として使われ、流し踊りは昭和27年頃まで続いていたそうです。なおいっそうの情報提供をお待ちします。

起業公債の発見 (1999.7)



明治初期の国家プロジェクト

明治初期、東北に建設された大橋は、日本初の鉄骨橋として、宮城県仙台市の野蒜(のしん)に建設された。この橋は、仙台と宮城郡(現宮城県)を結ぶ重要な交通手段となり、東北の発展に大きく貢献した。この橋の建設には、多くの技術者が参加し、当時の国家プロジェクトとして、大規模な資金投入が行われた。この橋の建設は、東北の近代化の象徴として、後世に語り継がれている。

幻の事業 詳細に

図版 併用 未解明の資料多数

野蒜(宮城)の野蒜(のしん)に建設された大橋は、日本初の鉄骨橋として、宮城県仙台市の野蒜(のしん)に建設された。この橋は、仙台と宮城郡(現宮城県)を結ぶ重要な交通手段となり、東北の発展に大きく貢献した。この橋の建設には、多くの技術者が参加し、当時の国家プロジェクトとして、大規模な資金投入が行われた。この橋の建設は、東北の近代化の象徴として、後世に語り継がれている。

野蒜(宮城) 築港の公文書発見

野蒜(宮城)の野蒜(のしん)に建設された大橋は、日本初の鉄骨橋として、宮城県仙台市の野蒜(のしん)に建設された。この橋は、仙台と宮城郡(現宮城県)を結ぶ重要な交通手段となり、東北の発展に大きく貢献した。この橋の建設には、多くの技術者が参加し、当時の国家プロジェクトとして、大規模な資金投入が行われた。この橋の建設は、東北の近代化の象徴として、後世に語り継がれている。

河北新報

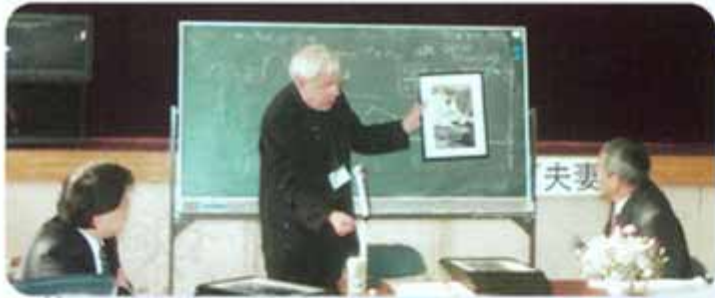
河北新報社
 仙台市青葉区本町2丁目
 電話 992-2111
 読者相談室 1447
 編集 992-2111
 印刷 992-2111
 電話 992-2111
 仙台市内 992-2111
 二階建て申し込み
 0120-55-5548
 © 河北新報社 1999

開削状況も記載
 大変重要な資料
 田村藩主野蒜大橋
 (野蒜)の野蒜(のしん)に建設された大橋は、日本初の鉄骨橋として、宮城県仙台市の野蒜(のしん)に建設された。この橋は、仙台と宮城郡(現宮城県)を結ぶ重要な交通手段となり、東北の発展に大きく貢献した。この橋の建設には、多くの技術者が参加し、当時の国家プロジェクトとして、大規模な資金投入が行われた。この橋の建設は、東北の近代化の象徴として、後世に語り継がれている。

平成12年度(2000)

- 04.18: **日蘭交流400周年野蒜築港交流会**(鳴瀬町中央公民館)
オランダ映画監督ルイ・ファン・ハステレン氏 他
- 06.24: **野蒜築港120年シンポジウム**(鳴瀬第二中学校)
明治三大築港を語る
「 - 三国・野蒜・三角 - 三つの港の未来」初めての交流会
- 09.23: **土木学会全国大会「土木史研究委員会研究討論会」**(東北大学)
「近代土木遺産の活用を考える 野蒜築港を例として」
- 11.25: **野蒜築港120年フォーラム**(鳴瀬町中央公民館)
「土木遺産・野蒜築港で学ぶ・遊ぶ・語り合う」
「野蒜築港関連事業」選奨土木遺産授与式
「浜市小学校総合的学習」成果発表
- 04 ~ 2001.02: 支部「次世代土木技術者育成支援事業」と連携
(石巻工業高校)・産学官の土木技術・研究者で8回の講義

日蘭400周年記念野蒜築港交流会 (2000.4)



4/18

日蘭400周年記念野蒜築港交流会



ハステレンご夫妻



浜市甚句保存会



三国港(福井県)(2000.6)

港銭取立所跡
新井千四郎(一八八〇年) 築
堤工事に携へた者として
上掲の如く記す



三国湊口留番所跡
此所は代官(出入貨物)の留番所なり
と稱す其地は昔は海濱に在りし
と云ふ

三国港



三角港(熊本県) (2000.6)



三角港



明治三大築港交流会・見学会 (2000.6)

6/24

野蒜築港120年シンポジウム

見学会



明治三大築港交流会 (2000.6)

パネルディスカッション —「明治三大築港を語る—三国・野蒜・三角—」



分科会



土木学会選奨土木遺産(2000.11)

全国初の「選奨土木遺産」

平成12年度「土木学会選奨土木遺産」に「野蒜築港関連事業」(野蒜築港跡地、石井閘門、北上運河、東名運河、貞山運河)が選定されました。11月25日に開催された「野蒜築港120年フォーラム」において、これらの管理者の鳴瀬町、宮城県、建設省、運輸省に銘板が授与されました。



野蒜築港跡地の天屋公園に建立された「野蒜築港跡地」碑と銘板

野蒜築港の利活用・地元住民とのワークショップ(2000.11)

11/25

野蒜築港120年フォーラム

ワークショップ



ワークショップ



次世代土木技術者支援事業(2002.3)

次世代を担う土木技術者の育成に対する支援事業 (ケース・スタディー)



浜市小学校 (2000)



総合的な学習『野蒜築港とこれからの浜市』

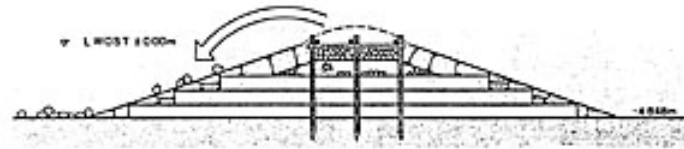
鳴瀬町立浜市小学校第6学年

司会 【手代木宏祐、熊谷 優美】

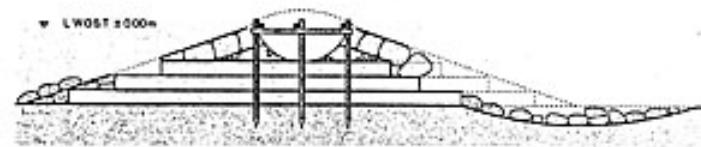
No	名 前	テ ー マ
1	松本 涼	天屋で見つけた石標について
2	鈴木 翔平・手代木 謙	井内石について
3	千葉 奈央	突堤について
4	山縣 晴香	相染沈床工法について
5	高橋 淑子・手代木 礼	工事に使われた道具について
6	名村 和人	レンガについて
7	砂谷 哲平・千葉さやか	中の橋の橋台の片方は？
8	尾形 龍悦・狩野 裕治	運河や海の生き物について
9	高橋 信伍・高橋 竜太	運河について
10	太田 主祐	測候所について
11	高山 杏子	大久保利通について
12	土井 俊亮	ファン・ドールンについて
13	熊谷 優美	石井省一郎について
14	今泉 英穂・平岡 光	黒沢敬徳について
15	木村 慎吾	黒沢敬徳紀行碑について
16	手代木宏祐	戸塚貞輔について
17	安倍 千尋	工事をした人々について



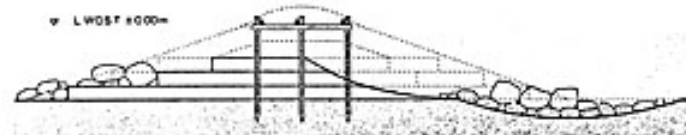
1. 堤頂部割石の飛散



2. 堤側部の洗掘と捨石の移動



3. 頂側部の転落現象



4. 突堤の破壊



平成13年度(2001)

02.23: 野蒜築港120年フォーラム(鳴瀬町牛網学習等供用施設)

講演: 知野泰明氏他

「浜市小学校総合的学習」成果発表

03. - 「宮城県の近代化遺産」(宮城県教育委員会)発行、
文化庁・宮城県の近代化土木遺産調査協力
(平成12-13年度)

平成14年度(2002)

8.24 ~ 26:明治三大築港地新時代交流事業

<川・港・子ども>サミット(野蒜築港FC主催)

09.13:野蒜築港ワークショップ(匂当台会館)

話題提供:中野則夫氏・島崎武雄氏他

11.22:野蒜築港ワークショップ(ハーネル仙台)

話題提供:知野泰明氏・為国孝敏氏他

02.22:野蒜築港120年フォーラム(鳴瀬町牛網学習等供用施設)

「明治三大築港交流会」

携帯電話(三つの港)とインターネット(オランダ知野氏)による4元中継交流会

「野蒜・三国・三角の各小学校総合的学習」成果発表

(土木学会九州支部・関西支部との共催)

03.25:野蒜築港跡散策マップ発行(野蒜築港FC)

平成15年度(2003)

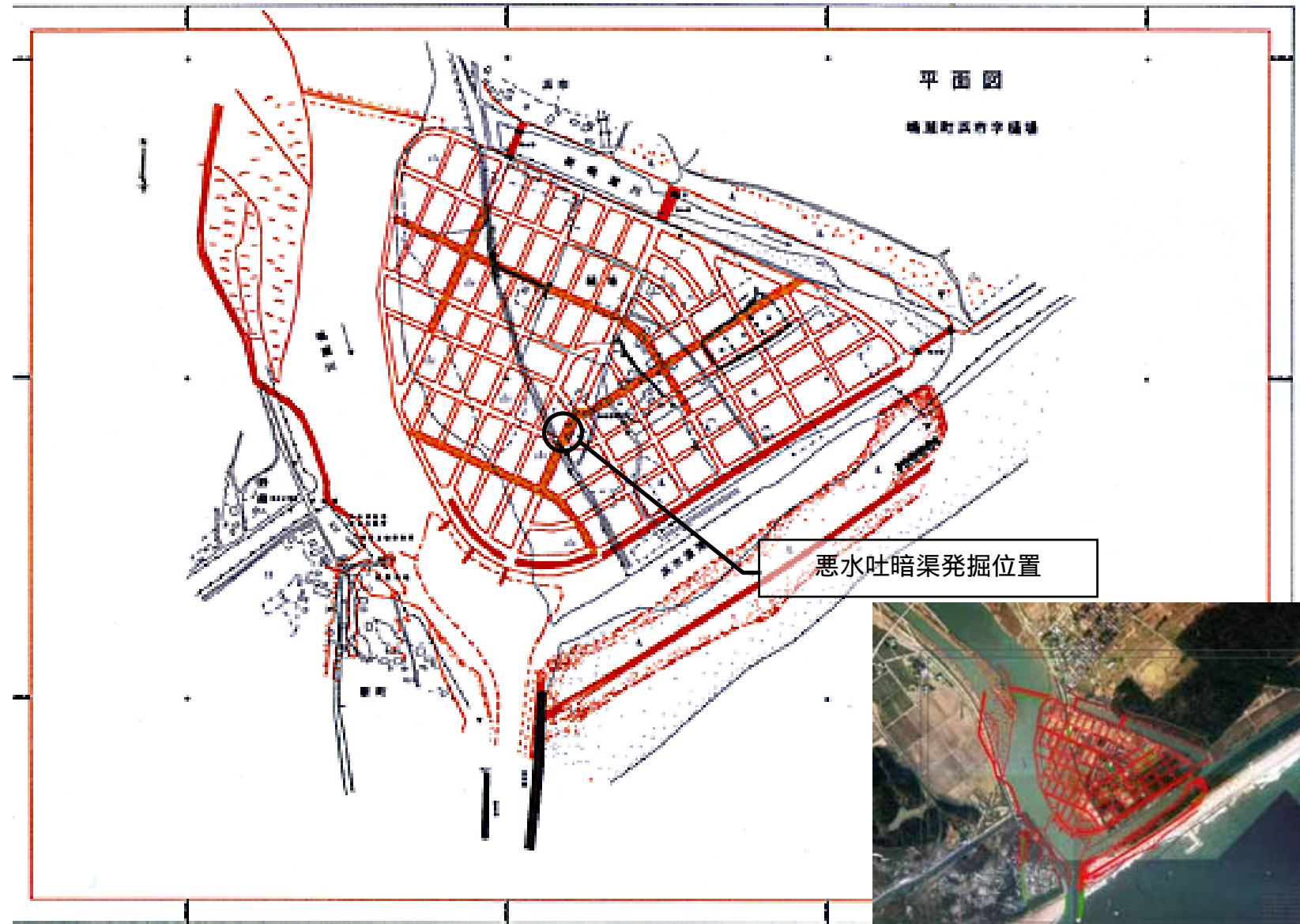
03.11: 野蒜築港市街地跡「悪水吐暗渠」発見

03.27: 野蒜築港120年フォーラム(鳴瀬町牛網学習等供用施設)
「悪水吐暗渠」関連他

平成16年度(2004)

- 06.07: 東名運河東端 野蒜水門
(煉瓦貼りマイターゲート=野蒜築港遺構イメージ)完成
- 09.25: 明治三大築港シンポジウム(福井県三国町)
- 09.27: 「悪水吐暗渠」発掘調査開始(～10月)
鳴瀬町、東北大学、東北建設協会、日本土木工業協会東北支部、
建設コンサルタント協会東北支部、宮城県建設業協会などの協力を実施
- 10.10: 「野蒜築港資料室」運営開始(野蒜築港FC受託)
- 10.16: 「悪水吐暗渠」発掘調査中間報告会(鳴瀬町牛網学習等供用施設)
- 11.06: 「黒澤敬徳紀功の碑」解説板除幕式(土木学会名誉会員阿部壽氏寄贈)
- 12.11: 近代土木遺産シンポジウム(ハーネル仙台)
基調講演:文化庁・堀勇良氏・伊東孝氏 他
学芸員と土木技術者による「悪水吐暗渠」発掘調査報告
- 03.11: 明治三大築港シンポジウム(熊本県宇城市三角町)

野蒜築港計画図



凡例 黒：現況（平成 11 年現在） 赤：野蒜築港市街地（築港当時） 橙：悪水吐暗渠位置 緑：GPS による測量結果

悪水吐暗渠の発見箇所



暗渠発見箇所

市街地の都市計画



悪水吐暗渠発掘全景



悪水吐暗渠発掘全景



悪水吐暗渠の近代土管



近代土管の成型 (常滑民俗博物館)



悪水吐暗渠・総合的学習での活用



黒澤敬徳碑の解説板設置(土木学会名誉会員・阿部壽氏)



野蒜築港資料室



平成17年度(2005)

03.11: 明治三大築港シンポジウム(熊本県宇城市三角町)

03.25: 野蒜築港120年フォーラム(東松島市コミュニティセンター)
基調講演「和算と土木技術」: 東北大学附属図書館・米澤誠氏他

東北大学附属図書館との協力により「狩野文庫」の中から、野蒜築港に関連する

「陸前国桃生郡野蒜港近傍測量明細絵図(野蒜港之図)、明治14年」

「新選宮城県管内全図、明治15年」

「訂正宮城県管内図、明治17年」

の複製を東松島市教育委員会に寄贈。

この3枚の地図は、開港前後の野蒜港への期待と実績を知る上で貴重な学術資料である。この地図は「野蒜築港資料室」に展示される。